

【水コン協新技術奨励賞 受賞技術一覧と活用状況】 ※過去10年分

2024.06現在

番号	受賞年度	氏名	所属	新技術テーマ	特許等	研究開発形態	活用状況
1	令和6年度	中根 進 他	中日本建設コンサル タント(株)	成分分解ならびに AI 学習による下水温解 析手法		単独開発	・雨天時浸入水の発生区域を絞り込むた めのスクリーニング調査時に、温度セン サーで取得した流下下水の水温解析手 法として活用している
2		牛原 正詞 他	日本水工設計(株)	雨天時浸入水調査技術「ラインスクリー ニング」の開発	・第6回インフラメンテナンス大賞 優秀賞	共同開発： ペンタフ(株)、(有)ワイケー技研、 (株)シュア・テクノ・ソリューショ ン、(株)ベクトル総研	・下水道革新的技術実証事業(B-DASH プロジェクト)を通じて2都市で実証
3	令和5年度	富永 昌伸 他	(株)日水コン	AIを活用したリアルタイム浸水ハザード マップシステムの開発	なし	単独開発	・豪雨時での要介護者避難指示や自治 体職員のパトロール開始のトリガーを想 定している。
4	令和2年度	福山 正彦	(株)日水コン	水道池状構造物の戦略的な維持管理手法	・特願2017-151002 ・特願2018-079088(水道池状構 造物の更新時期算定方法) ・特願2018-105964(水道池状構 造物の維持管理装置等)	単独開発	・特許技術を用いた維持管理方法の提案 を実業務で行っている(2事業体)。
5	令和元年度	大西 明和	(株)NJS	LPWAを用いた下水管内水位の観測技術	・特願2020-554321(出願)	共同開発： 富士通(株)、富士通九州ネット ワークテクノロジーズ(株)	・浸水対策や不明水調査等を目的とし て、これまで13事業体で活用している
6	平成30年度	稲垣 裕亮	(株)NJS	無人航空機による下水道管きよの点検調 査技術	・特許第6729879号(2020.7.6) ・特許第6923146号(2021.8.2) ・特許第6974658号(2021.11.9) ・特許第6977202号(2021.11.15) ・特許第6994205号(2021.12.15) ・特許第6989832号(2021.12.7) ・第2回インフラメンテナンス大賞 特別賞	共同開発： (株)NJS、(株)ACSL	・関西電力水力発電用余水管、本管およ び自治体水力発電施設水力鉄管におい て点検調査実績あり ・2021年度調査実績延長：9,977m ・2022年度調査実績延長：12,195m ・2023年度調査実績延長：11,957m
7		塚原 純哉 他	(株)日水コン	画像センサーを用いた焼却炉閉塞抑制技 術の開発	・特許第5881260号(H28.2.12) ・特許第5974335号(H28.7.29) ・特許第6321866号(H30.4.13) ・特願2020-178526(焼却炉閉塞 危険性評価方法および焼却炉 閉塞防止方法)	共同開発： 東京都下水道局、東京都下 水道サービス(株)、(株)日水コン	・東京都下水道局管内にて、同技術を用 いた閉塞防止対策が行われている

【水コン協新技術奨励賞 受賞技術一覧と活用状況】 ※過去10年分

2024.06現在

番号	受賞年度	氏名	所属	新技術テーマ	特許等	研究開発形態	活用状況
8	平成29年度	福本 徹	(株)日水コン	XRAINを活用した雨水管理支援サービス	・特願第2016-132673号(H28.7.4)	単独開発	・現時点で8都市にサービス提供している
9	平成27年度	塚原 純哉	(株)日水コン	下水污泥焼却炉の閉塞原因の説明指標及びその防止方法について	・特許第5881260号(H28.2.12) ・特許第5974335号(H28.7.29) ・特許第6321866号(H30.4.13) ・特願2020-178526(焼却炉閉塞危険性評価方法および焼却炉閉塞防止方法)	共同開発; (株)日水コン, 東京都下水道局	・東京都下水道局管内にて、同技術を用いた閉塞防止対策が行われている
10		村山 仁 他	(株)三水コンサルタント	微生物生育システムの制御による高効率水質浄化技術の研究開発	・戦略的基盤技術高度化支援事業(経産省)採択プロジェクト	共同研究開発; (株)三水コンサルタント, 東京工科大学	・現況において、本処理システムの活用が図られた事業者(食品工場等)は該当なし